



“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

各 位

株式会社 おきぎん 経済研究所

おきぎん県内景況・速報（2025年6月分）

◎ 県内景況は、拡大基調にある。

☆ 個人消費：スーパー売上高は全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。

百貨店売上高は前年同月を下回る。

新車販売台数は前年同月を上回る。

中古車販売台数は前年同月を上回る。

☆ 建設関連：公共工事請負金額は前年同月を下回る。

生コン・セメント出荷量はともに前年同月を上回る。

☆ 観光関連：入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も上回る。

ホテル稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、

リゾートホテルは前年同月を下回る。ホテル客室単価は前年同月を上

回り、宿泊収入(推計値)は下回る。

☆ 企業倒産：件数、負債総額ともに前年同月を下回る。

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

[担当]：上門、小嶺、永田 [連絡先] 電話：098-869-8711 ファックス：098-869-2200

現場主義とお客さまからの信頼

おきぎん県内景況・速報（2025 年 6 月分）

©2025年6月 おきぎん「カトレア」景況図



概況：県内景況は、拡大基調にある。

6月の県内景況は、個人消費関連では、スーパー売上高は全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回りました。百貨店売上高は、前年同月を下回りました。耐久消費財である新車販売台数、中古車販売台数はともに前年同月を上回りました。

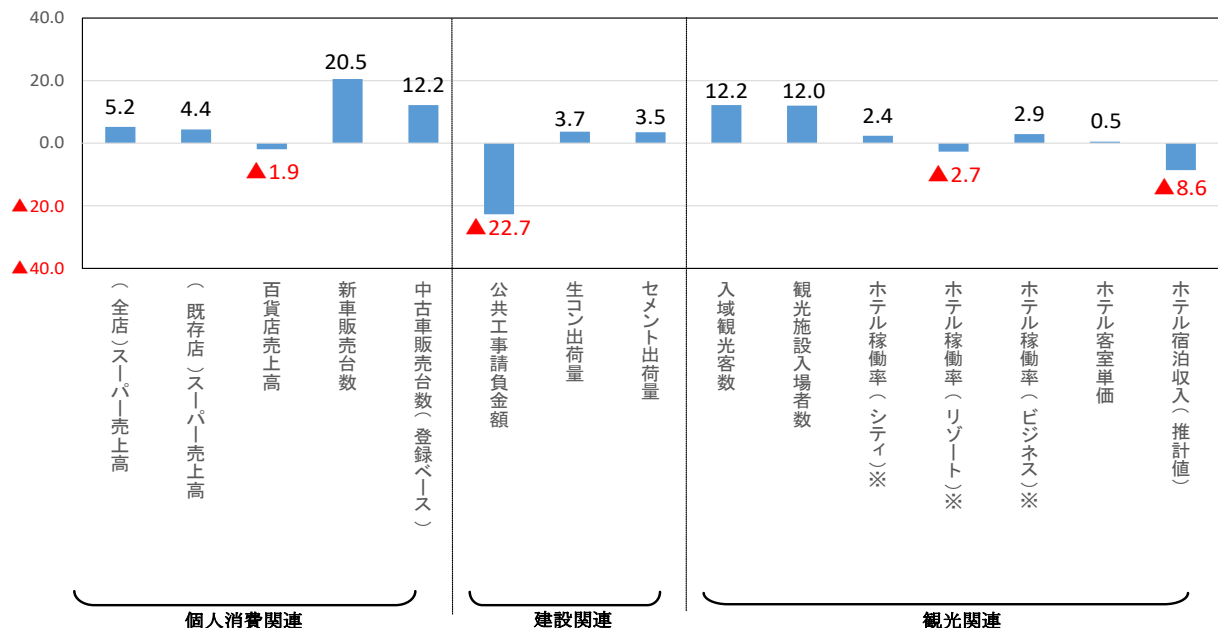
建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を下回りました。建設資材である生コン・セメント出荷量は、ともに前年同月を上回りました。

観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回りました。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入（推計値）は前年同月を下回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、物価高の影響を受けながらも増加しています。建設は、弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから、前年を上回る水準で推移する指標も見られます。よって、「県内景況は、拡大基調にある」と景気判断を据え置きました。

（2024 年 10 月の上方修正から9か月連続で判断維持）

主要景気指標前年同月比（増減率）

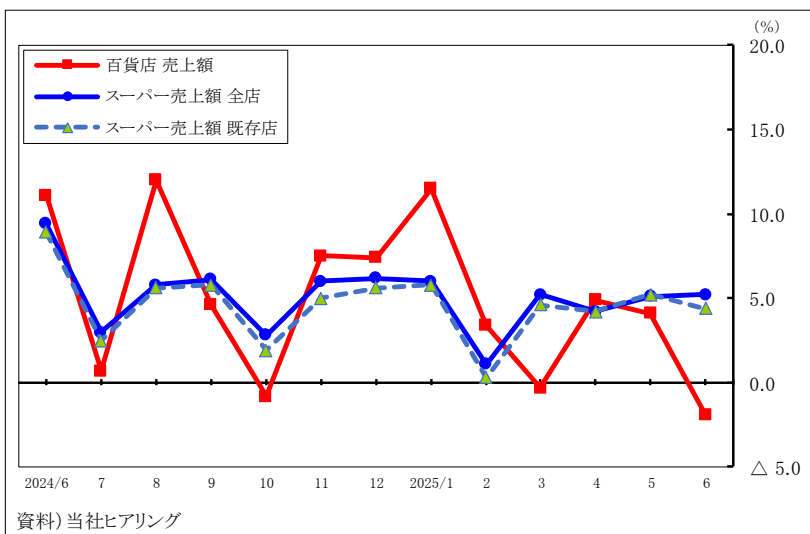




■個人消費：（やや良い）

- ① スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を下回る。

	スーパー売上額		百貨店 売上額
	全店	既存店	
2024/6	9.4	8.9	11.1
7	3.0	2.5	0.7
8	5.8	5.6	12.0
9	6.1	5.8	4.6
10	2.8	1.9	△ 0.8
11	6.0	5.0	7.5
12	6.2	5.6	7.4
2025/1	6.0	5.8	11.5
2	1.1	0.3	3.4
3	5.2	4.6	△ 0.3
4	4.2	4.2	4.9
5	5.1	5.2	4.1
6	5.2	4.4	△ 1.9



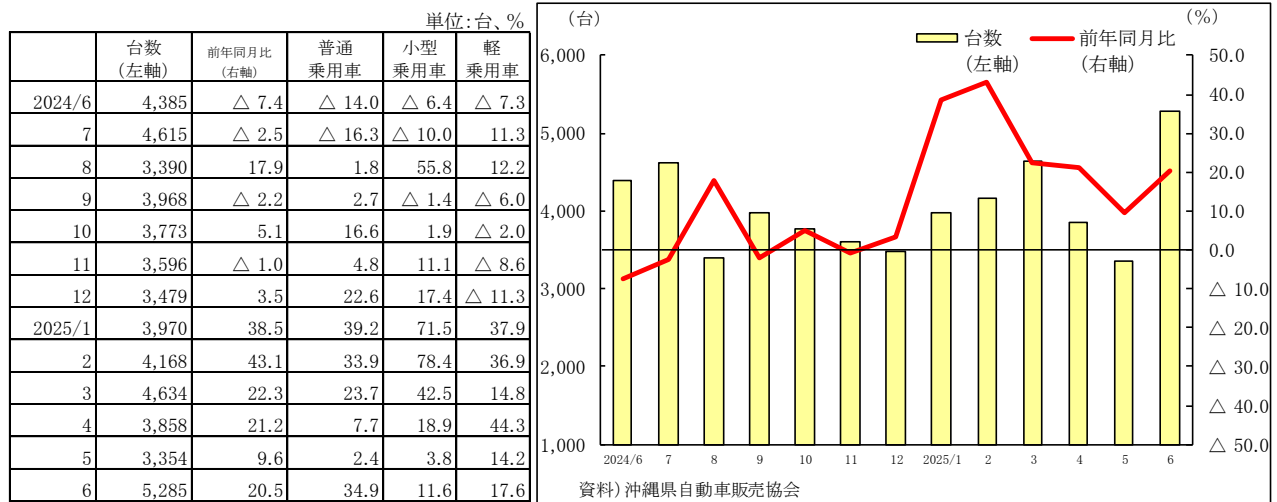
注) 前年同月比

6月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース(前年同月比 5.2%増)」は、37 ヶ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品(同 5.5%増)」は、物価高による単価上昇などにより前年同月を上回りました。「衣料品(同 6.8%増)」は、季節商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品(同 2.9%増)」は、店舗数の増加などにより前年同月を上回りました。

「既存店ベース(同 4.4%増)」は、37 ヶ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品(同 4.5%増)」は、物価上昇の影響などにより前年同月を上回りました。「衣料品(同 6.0%増)」は、季節商材の販売好調などにより前年同月を上回りました。「家庭用品(同 2.1%増)」は、前年同月を上回りました。

百貨店売上高(同 1.9%減)は、3ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。品目別では、ウェイトの高い「食料品(同 11.0%減)」は、昨年とのお中元時期の違いなどにより前年同月を下回りました。「衣料品(同 0.2%減)」は、前年同月を下回りました。「雑貨(同 4.4%減)」は、売り場面積の減少などにより前年同月を下回りました。「家庭用品(同 23.4%増)」は、催事企画の好調等により前年同月を上回りました。「身の回り品(同 7.4%増)」は、前年同月を上回りました。

② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を上回る。

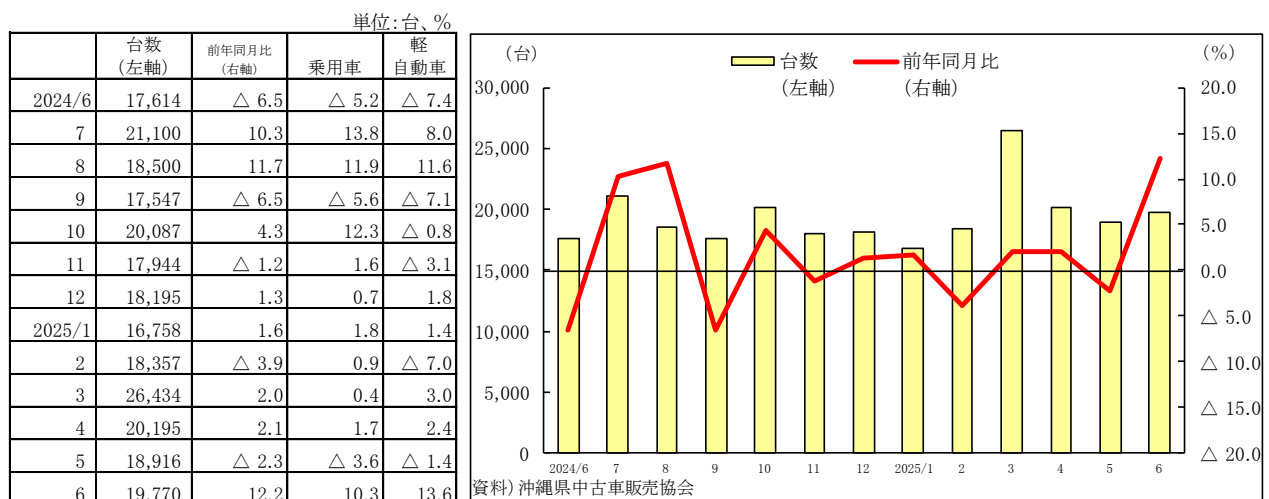


注) 前年同月比

注) 普通乗用車及び小型乗用車は登録車、軽乗用車は届出車の数値を表示。

新車販売台数は、全体で 5,285 台(同 20.5%増)となり、7ヵ月連続で前年同月を上回りました。車種別では、「普通乗用車(同 34.9%増)」、「軽乗用車(同 17.6%増)」は、一部メーカーの出荷停止の反動やレンタカー台数の増加などにより前年同月を上回りました。「小型乗用車(同 11.6%増)」は、レンタカー台数の増加などにより前年同月を上回りました。

③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を上回る。

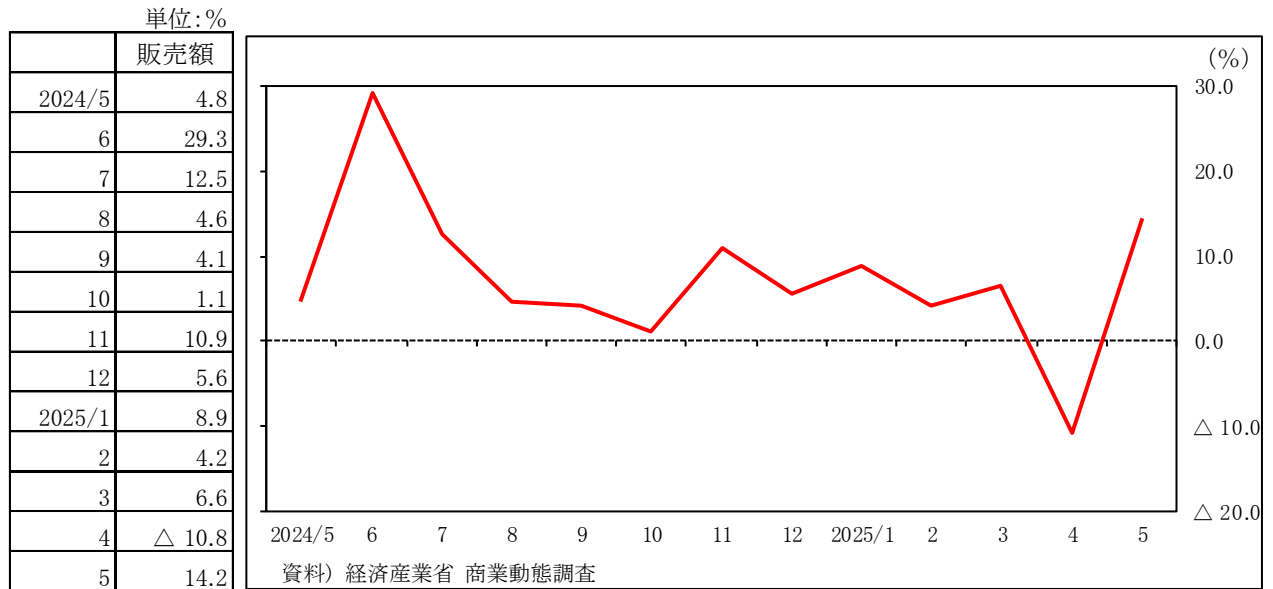


注) 前年同月比

注) 登録ベース

中古車販売台数(登録ベース)は、全体で 19,770 台(同 12.2%増)となり、2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。車種別では、「乗用車(同 10.3%増)」、「軽自動車(同 13.6%増)」は、前年同月を上回りました。

④ 【参考：5月】大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。



注）前年同月比

大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。

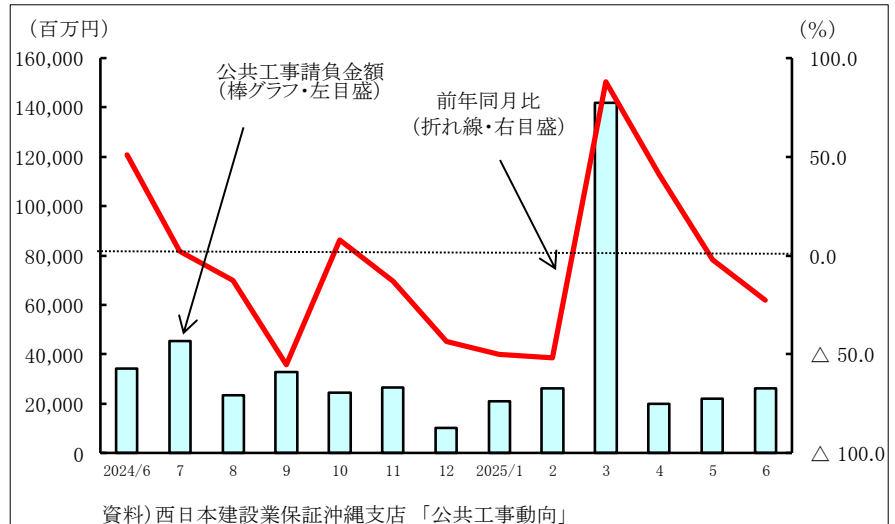


■建設関連：（ふつう）

① 公共工事・・・公共工事請負金額は前年同月を下回る。

単位：百万円、％

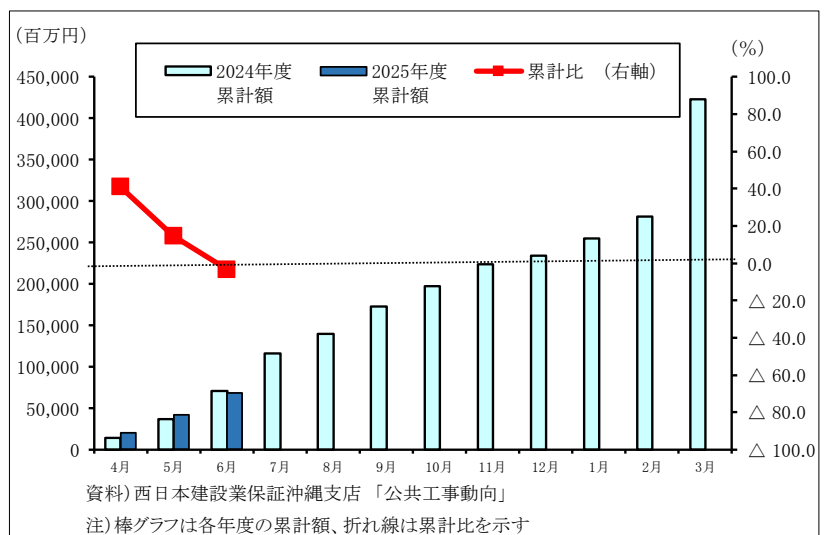
	請負金額	前年同月比
2024/6	34,088	51.0
7	45,309	2.2
8	23,591	△12.5
9	33,001	△55.1
10	24,622	7.7
11	26,680	△12.9
12	10,062	△43.5
2025/1	20,977	△50.2
2	26,062	△51.7
3	141,950	88.1
4	20,078	41.1
5	21,968	△2.0
6	26,348	△22.7



② 【参考】公共工事（年度累計）・・・公共工事請負金額は前年同期を下回る。

単位：百万円、％

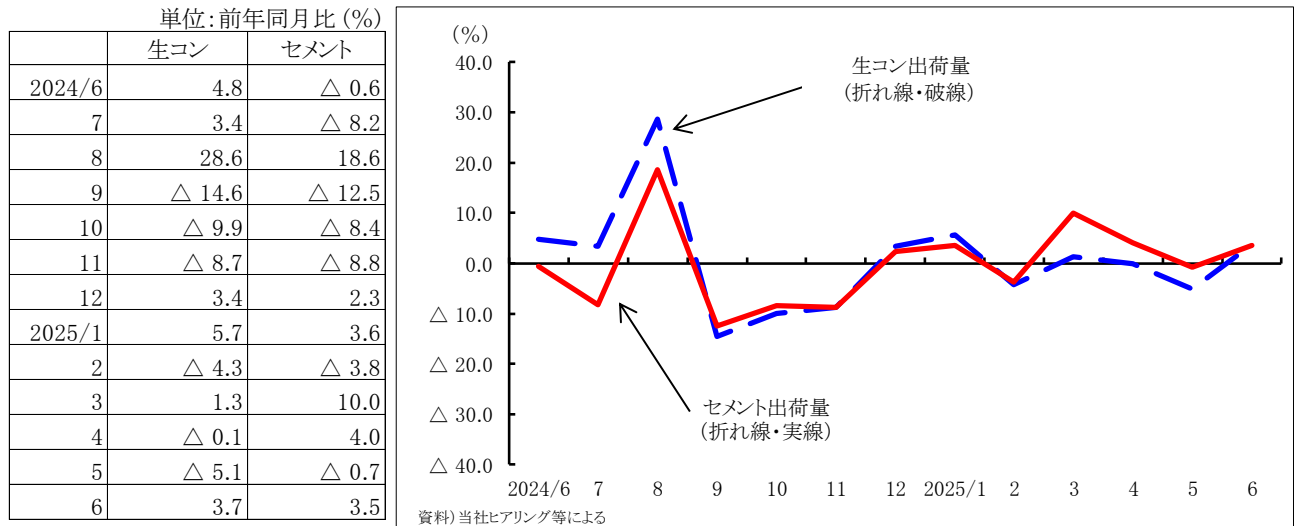
	2024年度 累計額	2025年度 累計額	累計比 （右軸）
4月	14,227	20,078	41.1
5月	36,639	42,046	14.8
6月	70,727	68,394	△3.3
7月	116,036		
8月	139,627		
9月	172,628		
10月	197,250		
11月	223,930		
12月	233,992		
1月	254,969		
2月	281,031		
3月	422,981		



6月の公共工事請負金額は、前年同月比 22.7%減の 263 億 4,800 万円となりました。

発注者別でみると、「国(同 35.9%減)」、「その他の公共的団体(同 78.5%減)」は前年同月を下回りました。一方、「沖縄県(同 27.5%増)」、「市町村(同 11.8%増)」は前年同月を上回りました。「独立行政法人等」は皆減となりました。

③ 建設資材・・・生コン出荷量・セメント出荷量はともに前年同月を上回る。



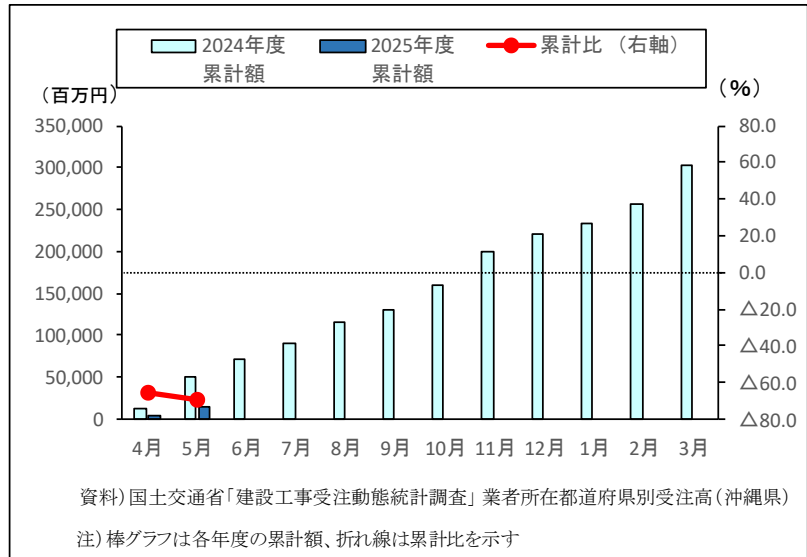
(注) セメント出荷量は、速報値につき、確報にて修正される場合がある

建設資材関連では、**生コン**の出荷量は、前年同月比 3.7%増となりました。内訳をみると、民間工事向けは、中南部地区、宮古島地区での出荷が増加したことなどから前年同月を 3.9%上回りました。一方で、公共工事向けは、北部地区、中南部地区、石垣地区での出荷は増加しましたが、宮古島地区での出荷が減少したことから、前年同月を 0.2%下回りました。**セメント**の出荷量は、3.5%増と前年同月を上回りました。

④ 【参考】民間等元請受注高（年度累計）…前年同期を下回る。

単位:百万円、%

	2024年度 累計額	2025年度 累計額	累計比 (右軸)
4月	12,551	4,331	△65.5
5月	51,037	15,660	△69.3
6月	71,203		
7月	90,334		
8月	116,251		
9月	131,202		
10月	159,386		
11月	199,171		
12月	221,493		
1月	233,879		
2月	257,161		
3月	303,874		

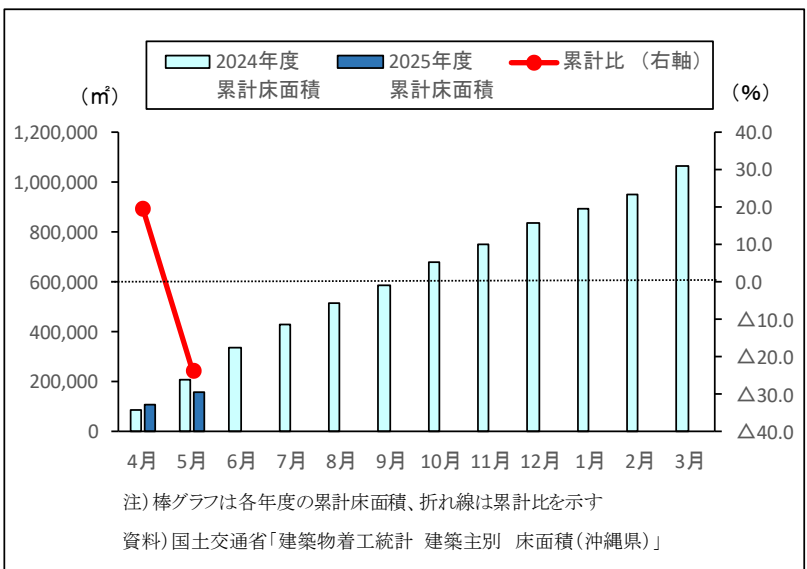


2025 年度累計値では、69.3%減となっています。

⑤ 【参考】民間着工建築物床面積（年度累計）…民間（会社+個人）着工建築物の
累計床面積は前年同期を下回る。

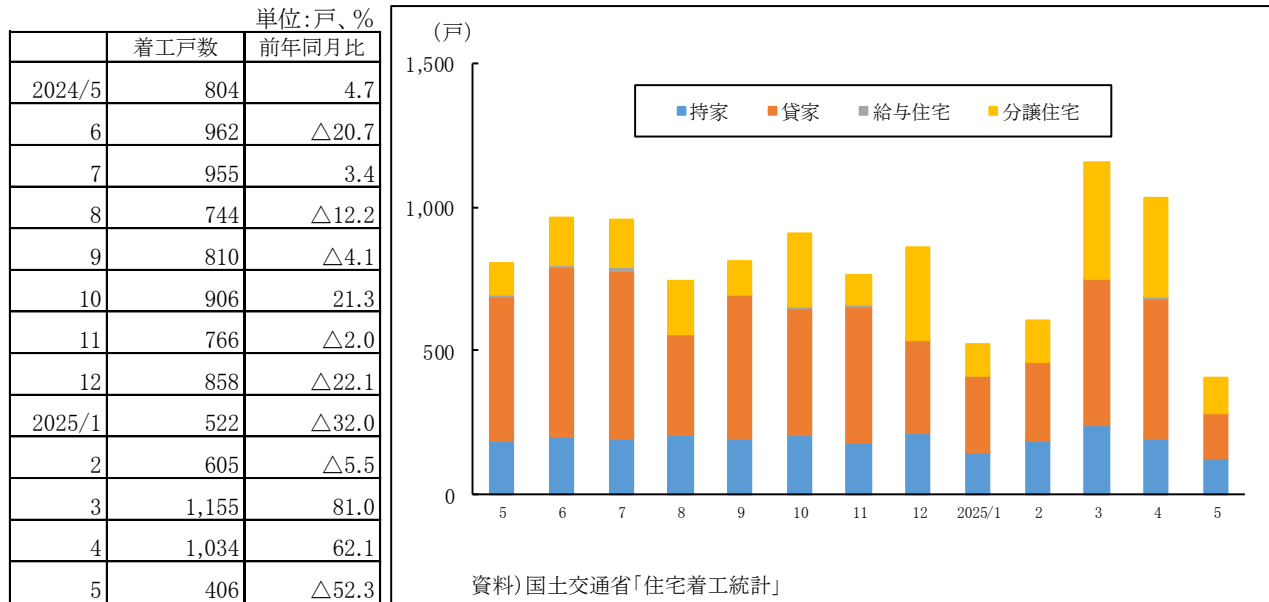
単位:㎡、%

	2024年度 累計床面積	2025年度 累計床面積	累計比 (右軸)
4月	87,961	105,450	19.9
5月	207,647	159,324	△23.3
6月	336,880		
7月	428,079		
8月	519,324		
9月	590,901		
10月	679,457		
11月	750,197		
12月	841,062		
1月	896,395		
2月	952,835		
3月	1,069,736		



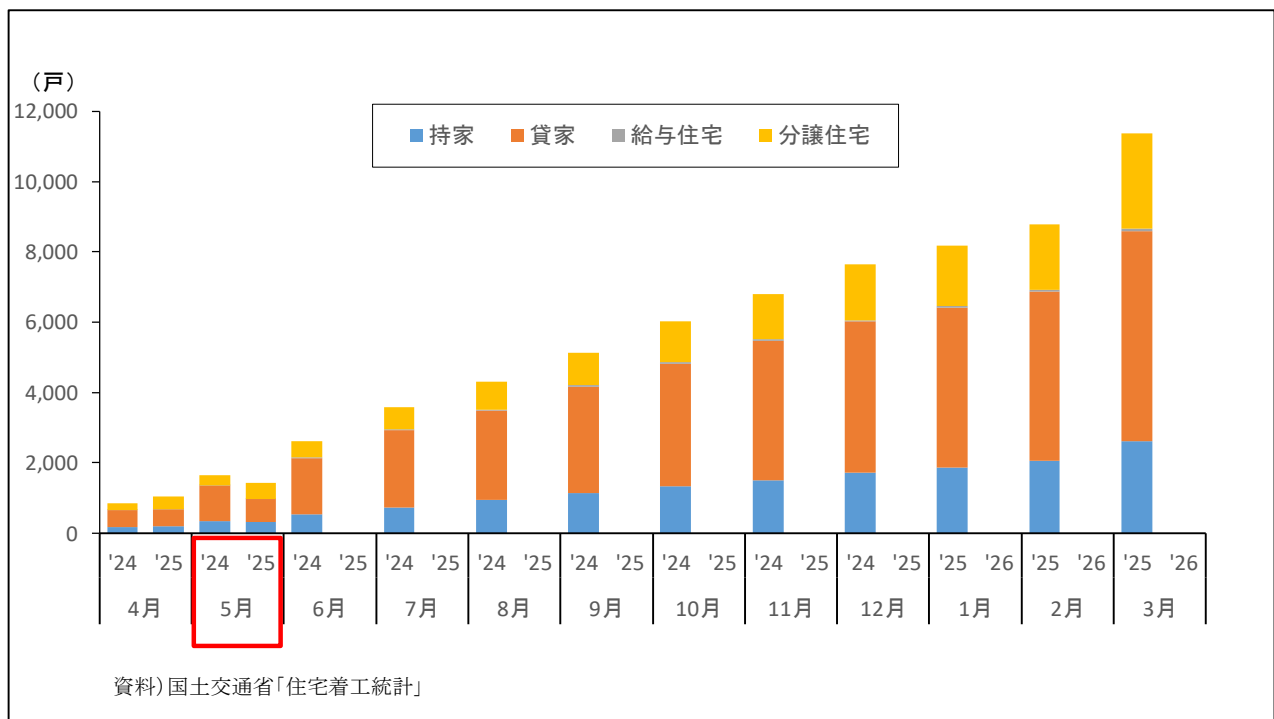
2025 年度累計値では、23.3%減となっています。

⑥ 【参考】住宅投資・・・着工戸数は前年同月を下回る。



5月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比 52.3%減の 406 戸となり、前年同月を下回りました。利用別戸数をみると、「貸家(同 68.0%減)」、「持家(同 34.1%減)」は前年同月を下回りました。一方で「分譲住宅(同 1.4%増)」となりました。

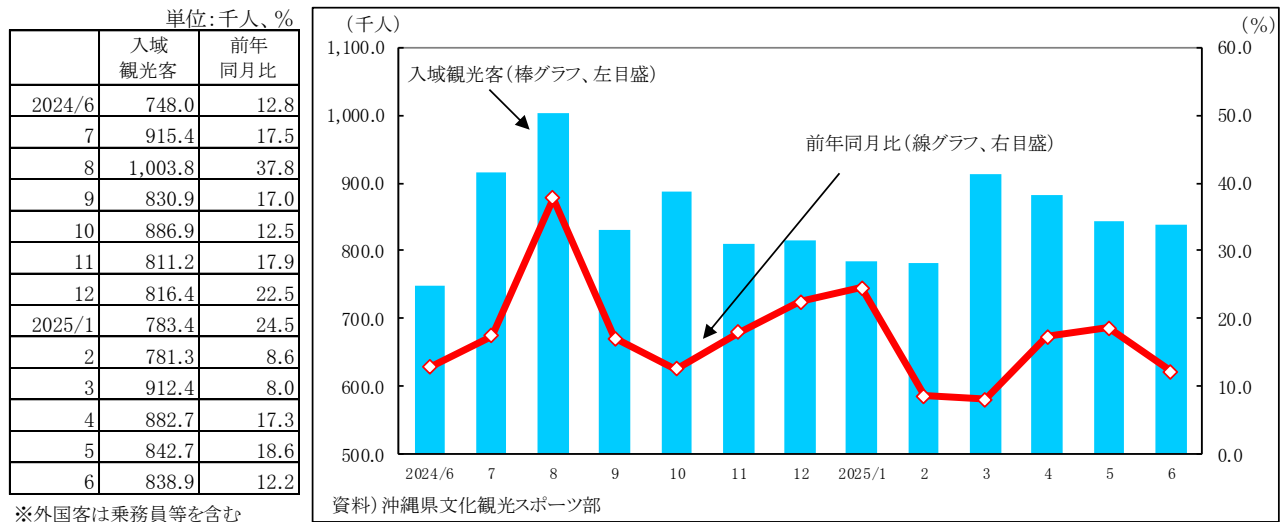
⑦ 【参考】住宅投資（年度累計）・・・着工戸数は前年同期を下回る。



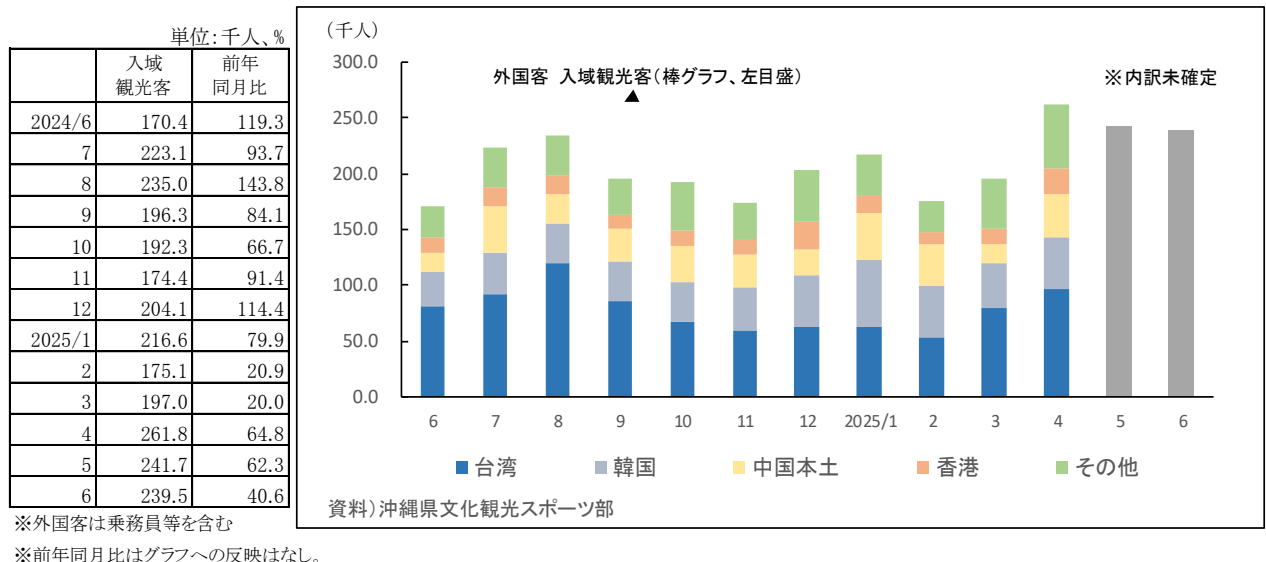
2025 年度累計値では、前年比 13.0%減となっています。

■観光関連： （やや良い）

①入域観光客数（国内客・外国客の合計）・・・前年同月を上回る。



外国客入域観光客数・・・前年同月を上回る。



6月の入域観光客数は航空会社の臨時便等の影響により838,900人（前年同月比12.2%増）となり、43ヵ月連続で前年同月を上回りました。

外国人観光客は239,500人（同40.6%増）となり前年同月を上回りました。内訳は、空路170,100人（同40.7%増）、海路69,400人（同40.2%増）となりました。今後も空路、海路ともに外国客数の回復が見込まれています。

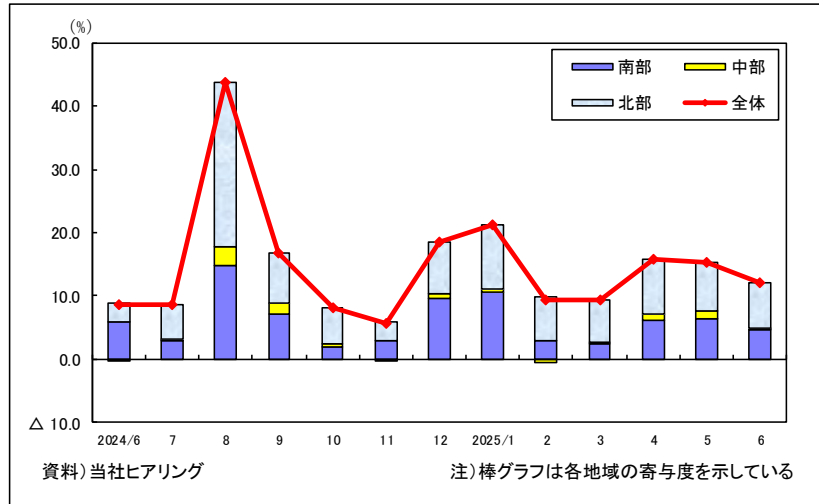
②観光施設入場者数・・・前年同月を上回る。

単位：％

	入場者数(前年同月比)			
	全体	南部	中部	北部
2024/6	4.3	4.4	△ 7.0	5.9
7	8.5	8.8	3.2	9.0
8	43.7	43.3	37.3	44.9
9	16.8	20.4	24.7	13.8
10	8.0	4.7	8.2	10.5
11	5.6	6.9	△ 3.0	6.0
12	18.5	23.3	6.4	17.0
2025/1	21.2	28.1	4.7	19.9
2	9.4	7.2	△ 4.8	13.9
3	9.4	6.3	1.6	13.2
4	15.9	15.1	14.5	16.6
5	15.2	18.1	12.7	15.7
6	12.0	10.8	5.0	14.0

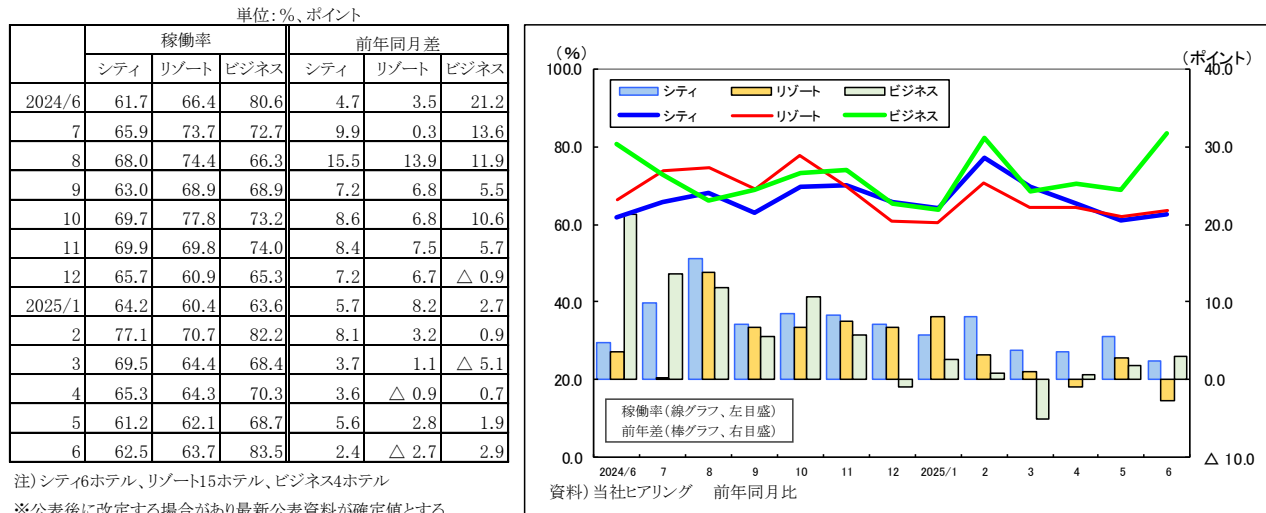
※調査対象施設数＝南部6、中部5、北部4施設

※公表後に改定する場合があります最新公表資料が確定値とする。



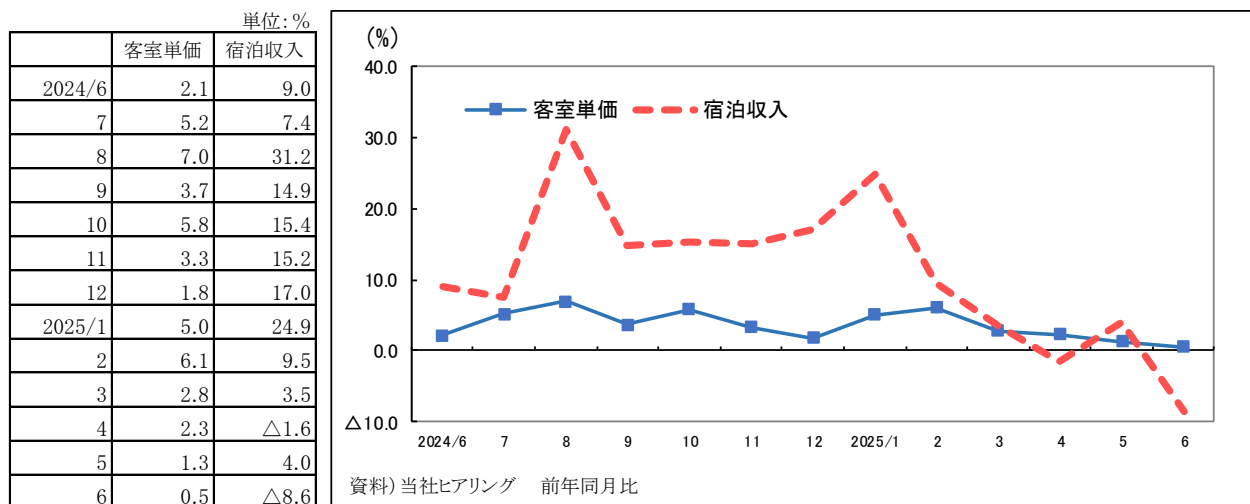
6月の観光施設入場者数は、全体では 12.0%増となり 39 ヶ月連続で前年同月を上回りました。地域別で見ると、北部の観光施設は 14.0%増、南部は 10.8%増、中部は 5.0%増となりました。

③ ホテル稼働率・・・シティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回る。



県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比 2.4 ポイント増加、リゾートホテルは 2.7 ポイント減少、ビジネスホテルは 2.9 ポイント増加しました。

④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入は前年同月を下回る。



※対象施設数：21施設(シティ6、リゾート15)、ビジネスは除く

※客室単価は21施設の平均値、宿泊収入は各施設の推計値の総額(稼働率及び客室単価より当社推計)

※公表後に改定する場合があり最新公表資料が確定値とする。

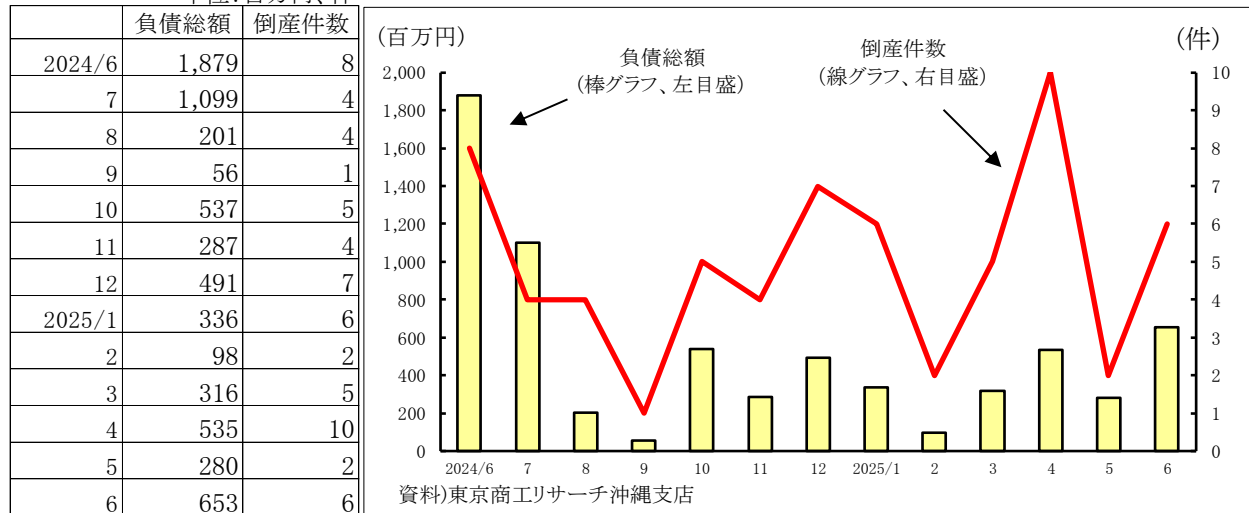
ホテル客室単価(シティ&リゾート)は 0.5%増と 13 ヶ月連続で前年同月を上回り、宿泊収入は 8.6%減と 2 ヶ月ぶりに前年同月を下回りました。



■企業倒産：（ふつう）

企業倒産・・・件数、負債総額ともに前年同月を下回る。

単位：百万円、件



注)負債総額1,000万円以上を集計対象

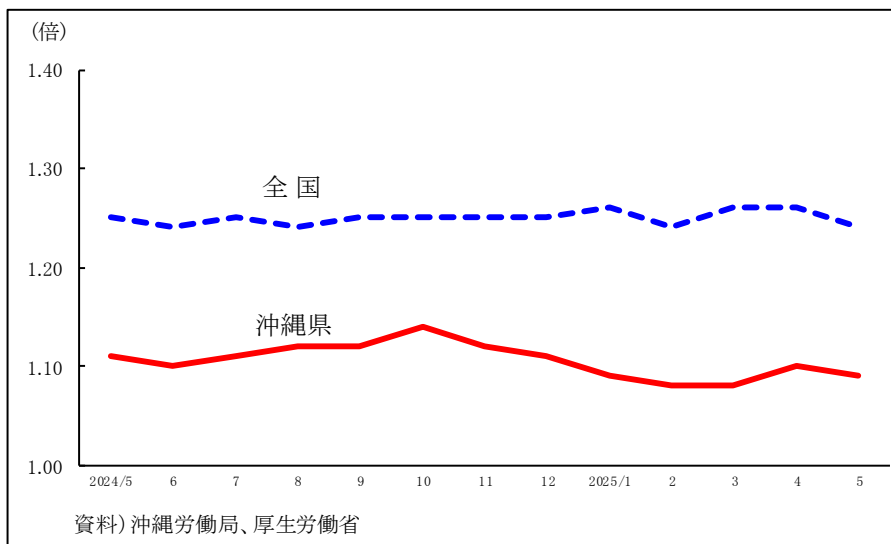
6月の企業倒産件数は6件（うち1億円以上10億円未満の大口倒産2件）となり、前年同月より25.0%下回りました。

負債総額は6億5,300万円となり、前年同月より65.2%下回りました。

■雇用関連： （やや良い）

①【参考】有効求人倍率・・・沖縄、全国ともに前月より低下。

	単位:倍	
	沖縄県	全 国
2024/5	1.11	1.25
6	1.10	1.24
7	1.11	1.25
8	1.12	1.24
9	1.12	1.25
10	1.14	1.25
11	1.12	1.25
12	1.11	1.25
2025/1	1.09	1.26
2	1.08	1.24
3	1.08	1.26
4	1.10	1.26
5	1.09	1.24



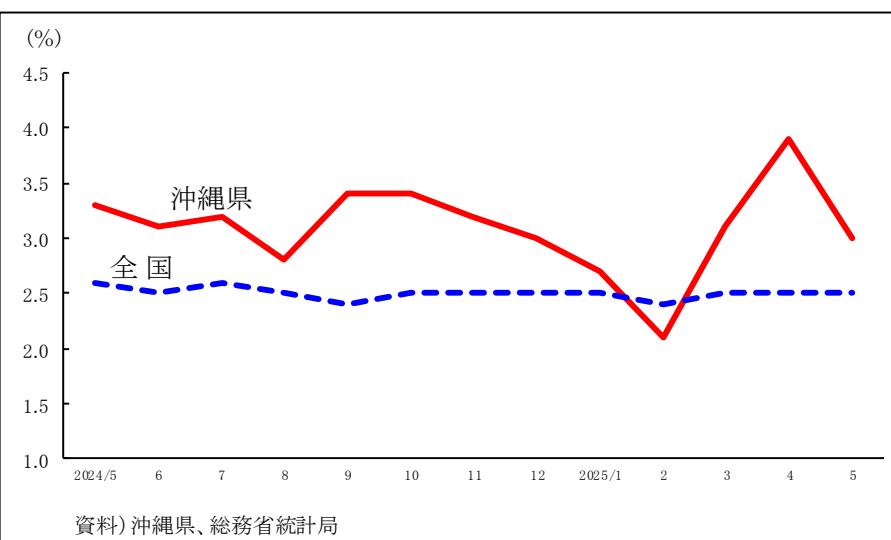
注) 季節調整済

注) 沖縄県の数値は県内を就業地とする「就業地別」求人数を用いて算出

5月の雇用状況は、月間有効求人数(季節調整値)が前月比0.6%増の30,870人に対して、月間有効求職者数(同上)は前月比1.0%増の28,195人となり、有効求人倍率(季節調整値)は1.09倍と、前月より0.01ポイント低下しました。

②【参考】完全失業率・・・沖縄は前月より低下し、全国は前月と同水準。

	単位:%	
	沖縄県	全 国
2024/5	3.3	2.6
6	3.1	2.5
7	3.2	2.6
8	2.8	2.5
9	3.4	2.4
10	3.4	2.5
11	3.2	2.5
12	3.0	2.5
2025/1	2.7	2.5
2	2.1	2.4
3	3.1	2.5
4	3.9	2.5
5	3.0	2.5



注) 季節調整済

5月の完全失業率(季節調整値)は、3.0%となり前月より0.9ポイント低下しました。